

2021年12月

ヘルスケア・インサイト、イノベーションとインパクト

投資家は、COVID（新型コロナウイルス感染症）オミクロン変異株はこれまでの変異株ほど深刻ではなく、このため経済成長を圧迫するような予防策がとられる可能性も低いと考えている模様です。

ヘルスケア株のパフォーマンスは絶対値で見ても良好で、また、市場全体を上回りました。

トータルリターンは、2021年12月31日現在
出所：FactSet、米ドル建てリターン。
過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではありません。

ヘルスケア・プロバイダー & サービスや製薬をはじめとする最もディフェンシブなヘルスケア株のパフォーマンスが良好でした。

業種別リターンは、2021年12月1日から
2021年12月31日のデータ
出所：FactSet、米ドル建てリターン。過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではありません。

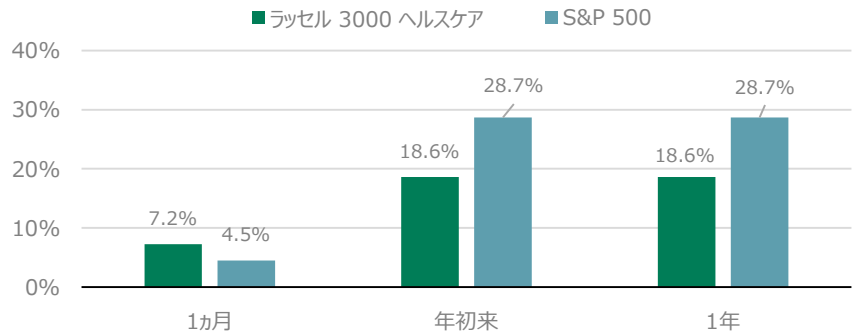
市場インサイト

インフレが加速し、世界の中央銀行が2022年に金融政策を引き締め始めるとの予想にも関わらず、12月の株式市場は最高値を付けました。更に、投資家は、COVID（新型コロナウイルス感染症）オミクロン変異株はこれまでの変異株ほど深刻ではなく、このため経済成長を圧迫するような感染予防策がとられる可能性も低いと考えている模様です。企業業績の見通しは引き続き堅調で、収益成長は過去最高を記録すると予想されています。主要な信用格付け機関は過去10年間で最も速いペースで格上げを行なっていることが、米国企業の健全性を浮き彫りにしています。

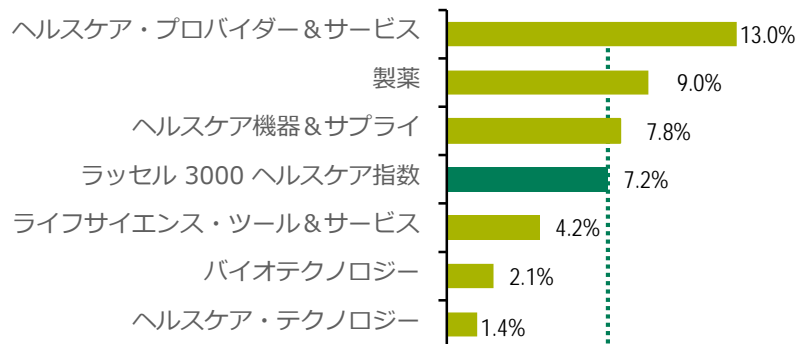
12月のヘルスケア株のパフォーマンスは絶対値で見ても良好で、また、市場全体を上回りました。ヘルスケア企業は、予想利益成長率、バリュエーション、いずれも市場平均と比べ魅力的であると考えます。多くの投資家は12月に、不動産や生活必需品、ヘルスケアなどのディフェンシブ銘柄を選好しました。このような環境の下、ヘルスケア・プロバイダー & サービスや製薬をはじめとする最もディフェンシブなヘルスケア株が大幅に上昇しました。対照的に、ヘルスケア・テクノロジーやバイオテクノロジーなどの伝統的にグロース色の強い株式のパフォーマンスは控えめでした。しかし、バイオテクノロジーにおいては、FDA(米食品医薬品局)による数件の抗がん剤の承認というポジティブなニュースがありました。

パフォーマンス・スナップショット

トータルリターン



業種別リターン



国連の 持続可能な 開発目標 (SDGs)



「健全な生活を確保し、あらゆる世代の健康を促進する」

インパクト・テーマ



癌を含む疾病の革新的な治療法



医薬品とサービスへのアクセス



医療費削減の新しいソリューション



機器、サービス、ソフトウェアの生産性向上

アメリカンセンチュリーESGトレンド・シグナル*は次の様に定義されています。

ポジティブ - 発行体の全体的なESGプロフィール、または特定のカテゴリのパフォーマンスが過去3年間に改善している、または今後改善する見通しがある。

安定 - 発行体の全体的なESGプロフィール、または特定のカテゴリのパフォーマンスが過去3年間に変化していない。

ネガティブ - 発行体の全体的なESGプロフィール、または特定のカテゴリのパフォーマンスが過去3年間に悪化している、または今後悪化する見通しがある。

*ESGトレンド・シグナルは、発行体の全体的なESG評価と、E、S、Gの個々のカテゴリのパフォーマンスの両方に適用されます。

持続可能な開発目標 (SDGs) は、国連総会によって設定された17のグローバル目標です。業界および政府のリーダーからなるグローバルチームによって開発され、193の加盟国すべてによって採用されました。SDGsには、世界で最も差し迫った問題のいくつかを2030年までに解決することを目指した17の目標と169のターゲットが含まれます。目標には、貧困の撲滅、環境資源への取り組み、ジェンダーと所得の平等の達成が含まれます。

アメリカンセンチュリーインベストメントズの運用戦略の大半で、各ポートフォリオマネージャーが採用する投資プロセスにおいてESGを組み入れています。ポートフォリオマネージャーは、環境、社会、企業統治 (ESG) 要因を投資戦略に組み込む際に、伝統的な財務分析では捉えることができない、これらの問題を考慮することになります。ポートフォリオマネージャーは、投資対象を選定する際に、ESG要因をポートフォリオの既存の資産クラス、時間ホライズン、投資目的に組み入れることとなります。そのため、ESG要因によりポートフォリオの投資機会が制限される可能性があります。ESG要因を組み込んでいない他のポートフォリオと比較して、パフォーマンスが異なってくる可能性があります。ポートフォリオマネージャーは、ESG問題がポートフォリオの保有銘柄にどのようなインパクトを与えるか、最終判断する権限を持ちます。ポートフォリオマネージャーの分析結果によっては、投資意思決定が、ESGに対する配慮の影響を受けない可能性もあります。

イノベーション (技術革新) において注目すべき年を締めくくった12月

2021年も引き続き新薬の承認が迅速に行なわれ、FDAは55件の新薬を正式承認しました。¹ この合計には緊急使用で承認された薬品は含まれていません。

これと比較して、1990年代のFDAによる年間の薬品承認件数の平均は34件で、2000年代の10年間では僅か25件でした。しかし、研究方法やツール、データ・テクノロジーの急速な進歩により、2010年から2018年にかけての平均数は41件になりました。² 1990年に始まり2000年代半ばに終了したヒトゲノム・プロジェクトの完成も遺伝子研究革命の先駆けとなり、この結果、年間の薬品承認件数は2019年に53件、2020年に50件と急増しました。

ファイザー・ビオンテックのCOVIDワクチンは2021年に最も注目された正式承認であったことは間違いありません。同ワクチンは2020年12月に緊急使用許可を得ていました。ジョンソン & ジョンソンのCOVIDワクチンも2021年に正式承認を受けています。

もう一つの重大な規制判断は、2021年6月にFDAがバイオジェンとその日本のパートナーであるエーザイが開発したアルツハイマー病の新治療薬、アデュヘルム® を迅速承認したことです。これにより、消耗性認知障害を持つ患者に対して初の疾患修飾薬が投与できるようになりました。

また、FDAはアデュヘルムと同様に作用する他の2つのアルツハイマー病の画期的な治療薬をブレイクスルーセラピーに指定しました。ブレイクスルーセラピー指定とは、FDAが今後数年のうちにこの治療薬を承認する可能性を意味します。これは患者にとって素晴らしいニュースであり、神経疾患の治療における科学的な発見の重要な進歩を表しています。

FDAは昨年12月に、癌やその他の重篤な疾患を治療する5つの薬品を承認しました。例えば、全身型重症筋無力症の治療薬である、アルジェンX社のVyvgartō™ (エフガルチギモドアルファcab) が完全承認を受けました。また、ファイザーは、COVID治療の最初の経口抗ウイルス薬の緊急使用許可を得ました。この薬品は死亡や重篤化を減らす効果が90%に近いことで注目されています。これらの承認は、ヘルスケア・セクターが社会にプラスの影響を与える大きな可能性を浮き彫りにしていると私達は信じています。

注目銘柄：アルジェンX

アルジェンXは、自己免疫疾患や癌を対象とする抗体治療法の開発に焦点をあてた臨床段階のバイオファーマ企業です。同社は、「非近交系」ラウダ科ラマの免疫系領域を由来とした独自の抗体プラットフォームを持っています。2つの主要な治療薬が登録試験中、もしくは間もなく試験が開始される予定です。そのうちの1つであるクサツズマズは、ビダーザ® と組み合わせた場合、致命的な血液癌である急性骨髄性白血病に対して92%の反応率を示しました。これはビダーザ単独の場合の反応率のほぼ3倍です。

これらの進展は、同社が社会に与えるポジティブな影響の証拠であると私達は考えています。同社の研究と薬品開発は、持続可能な開発目標の「癌を含む疾病の革新的な治療法」に一致します。最後に、私達のESG (環境・社会・企業統治) チームは、同社株に対してESG評価とリスク評価を行なった結果、同社のESGの質を肯定的かつ安定的と評価し、特に企業統治面を高く評価しています。

出所

¹ エリック・サガオウスキー 「2021年薬品承認：COVIDに支配された一年にバイオファーマは55の新薬を送り出すことができた」 フィアース・ファーマ、2022年1月4日

² ジョナサン J. ダーロウ 他 「FDA承認と製薬に対する規制、1983-2018」 ジャーナル・オブ・アメリカン・メディカル・アソシエーション 323 No. 2 (2020年1月) : 164-176

著者



Michael Li, Ph.D.

シニア・ポートフォリオ・マネジャー

アメリカン・センチュリー・インベストメンツのVP及びシニア・ポートフォリオ・マネジャー。2002年に同社入社。それ以前は科学者及びプロジェクト・マネジャーとしてPharmaceutical Research Institute of Bristol-Myers Squibb Co. に勤務し、FDAに研究用新薬の申請を行なうなど、医薬品発見から開発まで、研究者をサポートする多機能チームの管理に従事した。中国科学技術大学で材料科学及びエンジニアリングの学士号取得、ペンシルベニア大学ウォートンスクールで経営学修士号、ミシガン大学で化学Ph.D.を取得。



Henry He, CFA

ポートフォリオ・マネジャー

アメリカン・センチュリー・インベストメンツのポートフォリオ・マネジャー。前職はBNP Paribas Investment Partnersのシニア・エクイティ・リサーチ・アナリスト、及びポートフォリオ・マネジャーとしてヘルスケア及びバイオテクノロジーセクターの運用を担当。ハーバード大学で経済学士号取得。CFA®チャーターホルダー。



Kevin Lewis, CFA, CAIA

シニア・クライアント・ポートフォリオ・マネジャー

投資家と共に歩み、グローバルグロース株式市場に関するインサイトと展望を提供する。また、アメリカン・センチュリー・インベストメンツのポートフォリオ運用チームを代表して同社のグロース株投資哲学、投資プロセス、及びパフォーマンスを提供する。バージニア・テックでビジネス学士号取得。CFA®チャーターホルダー及びCAIA®チャーターホルダー。

過去のパフォーマンスは将来の投資成果を保証するものではありません。

ここに表明される意見は、アメリカン・センチュリー・インベストメンツの意見であり、アメリカン・センチュリー・インベストメンツのポートフォリオの将来のパフォーマンスを保証するものではありません。この情報は参考情報の提供のみを目的としており、投資アドバイスを目的としたものではありません。特定の有価証券への言及は、説明目的のためのみであり、有価証券の購入または売却の推奨を意図したものではありません。提示された意見及び予想は当社の判断とその他のポートフォリオ・データを含んでおり、予告なしに変更されることがあります。

この情報は、個人的な推奨あるいは信任アドバイスを意図したのではなく、投資や会計、法律、税務アドバイスの判断に用いられるべきではありません。

日本の投資家向け：この資料は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載されているいかなる有価証券やアドバイス、サービス、投資戦略、プロダクトの売買の勧誘を目的としたものではありません。この資料は米国外のリテール投資家を対象としています。この文書の内容は規制当局によって審査されていません。American Century Investment Management, Inc. は日本で登録されていません。

American Century Investment Management (Asia Pacific), Limitedは証券先物委員会（「SFC」）のタイプ1およびタイプ4の登録を保持しています。American Century Investment Management, Inc.はSFCに登録されていません。

American Century Investments®

4500 Main Street
Kansas City, MO 64111

330 Madison Avenue
New York, NY 10017

1665 Charleston Road
Mountain View, CA 94043

360E. 2nd St.
Los Angeles, CA 90071

2 Ice House Street
Hong Kong

12 Henrietta Street
London, WC2E 8LH

1 Farrer Place
Sydney, NSW 2000

Taunusanlage 8
60329 Frankfurt, Germany

【野村アセットマネジメントからのお知らせ】

■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし、投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価格が変動します。したがって投資家の皆様のご投資された金額を下回り損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

■投資信託に係る費用について

2022年1月現在

ご購入時手数料 《上限3.85%(税込み)》	投資家が投資信託のご購入のお申込みをする際に負担する費用です。販売会社が販売に係る費用として受け取ります。手数料率等については、投資信託の販売会社に確認する必要があります。投資信託によっては、換金時(および償還時)に「ご換金時手数料」等がかかる場合もあります。
運用管理費用(信託報酬) 《上限2.222%(税込み)》	投資家はその投資信託を保有する期間に応じたかかる費用です。委託会社は運用に対する報酬として、受託会社は信託財産の保管・管理の費用として、販売会社は収益分配金や償還金の取扱事務費用や運用報告書の発送費用等として、それぞれ按分して受け取ります。 *一部のファンドについては、運用実績に応じて報酬が別途かかる場合があります。 *ファンド・オブ・ファンズの場合は、一部を除き、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。
信託財産留保額 《上限0.5%》	投資家が投資信託をご換金する際等に負担します。投資家の換金等によって信託財産内で発生するコストをその投資家自身が負担する趣旨で設けられています。
その他の費用	上記の他に、「組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料」、「ファンドに関する租税」、「監査費用」、「外国での資産の保管等に要する諸費用」等、保有する期間等に応じてご負担いただく費用があります。運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、野村アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、投資家の皆様にご負担いただく、それぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をご覧下さい。

投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。

野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人投資信託協会/
一般社団法人日本投資顧問業協会/
一般社団法人第二種金融商品取引業協会